

質問事項

- ◆小見川高校への看護科設置
- ◆市内公共交通の整備
- ◆高齢者通院タクシー券の拡大

久保木 宗一

くぼき そういち 議員

高齢者通院タクシー券の目的拡大を



買い物にも利用できるように

問 独居世帯や高齢者世帯へのタクシー券は、通院のみに限定されているので買い物にも認めてほしい、できれば公民館のサークル活動にも認めてほしい。高齢者が運転免許証を返納しても、健康で元気に暮らしていけるよう高齢者通院タクシー券の目的を通院にこだわらず、買い物等にもぜひ拡大を。

答 市においては、免許証返納をすると移動手段がなくなり、生活に支障を来す地域もあるのが現状です。このことにより、高齢者の生活の質の維持向上を考え、公共交通分野での対応を含め、買い物や会合等への参加など利用用途を限定しないタクシー券利用の充実にについて検討してまいりたいと考えます。

小見川高校に看護科設置を

問 香取市の地元で看護師を育成していく看護師確保の必要性についてどのように考えているか。

答 香取地域においては、一定程度の看護師がいるものの、今後は、退職者の増加などにより引き続き看護師確保は重要になるものと考えています。令和4年3月に、県において策定された県立高校改革推進プランの第1次実施プログラム案が7月に公表され、それによると、令和6年度に小見川高校に医療コースが設置される予定となっています。この医療



小見川高校

質問事項

- ◆黒部川左岸土地改良区基盤整備事業
- ◆橘ふれあい公園整備事業

毛吉 成伸

なるけ のぶよし 議員

黒部川左岸土地改良区の基盤整備事業への支援を



問 黒部川左岸土地改良区第三地区の基盤整備事業の進捗状況は。

答 平成29年度から令和元年度にかけて基盤整備関連経営体育成等促進計画書を策定し、これをもとに令和元年度から令和2年度にかけて計画概要書の策定を行いました。令和3年度からは基盤整備事業に移行するため、県と協議を実施し推進との採択をいただいたことから、本年度に国との協議を実施しており、事業採択に向けた所定の法手続きとして地元の同意徴収などを進めています。

問 計画事業費及び負担割合は。

答 令和元年度に策定した基盤整備事業に係る計画概要書の計画事業費として38億5770万円を見込んでいます。また、負担割合については、国55%、県30%、市10%、地元5%となります。

問 今後、事業を進める上で想定される課題やその解決策は。

答 現在、該当地区において未相続の農地があることから、この同意徴収を効率的に行うことが工事に入る時期を早める近道になると考えます。未相続の同意徴収については、相続権のある全ての方の中で代表者を決定し、その代表者に委任して同意徴収を実施する方法などがあります。なお、事業推進や事務の効率化を図る上でも専門の事務員を雇用することが有効であると思われます。

橘ふれあい公園全体の整備事業計画は

問 パークゴルフ場を利用する際の受付体制は。

答 受付については、指定管理者が対応します。流れとしては、券売機で利用券を購入後、利用申請簿に氏名等の必要事項を記入していただくこととなります。なお、事前に登録カードを取得しますと、受付時に登録カードを確認することで利用申請の一部を省略することが可能となっています。

問 来年4月オープン予定のキャンプ場の区画数は。

答 電源を備えた区画内に車両の駐車可能なオートキャンプサイトを20区画、通常のキャンプサイトを40区画として整備しています。また、雨天時においても対応可能なバーベキュー棟を1棟設ける予定です。



橘ふれあい公園キャンプ場予定地

問 里山の整備状況は。

答 平成23年度に散策路や休憩場所となるあずまや、ベンチなどの環境整備を行っています。

コースは、准看護師や正看護師の資格取得までを目指すものではなく、看護師や医療従事者への意欲を醸成し、地域医療に貢献する人材育成を図るためのコースとのことであり、今後の動向に注視していきます。

問 小見川高校で准看護師資格を取得し、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校で正看護師資格を取得できるようにしてほしい。医療コースの提案からさらに看護科設置に進めていただきたい。

答 今後については、医療コースの取り組み状況等を踏まえ、看護師養成学科を設置することを県に対し要望する場合には、准看護師を養成する学科とするのか、正看護師を養成する学科とするのか、県や香取郡市医師会、香取おみがわ医療センター等の関係機関とも十分な協議をした上で要望していきたいと考えております。